



浅野みえ子

無所属

所沢市議：市政レポート NO.31 2012年 8月 吉日

暑さに負けずにみな様お元気な事と思います。6月定例会の議会報告をいたします。6月定例会は、国の子ども手当が「児童手当」に変更されて、それに伴うシステム変更と手当の予算額が議案提出されて可決しました。児童手当に変更した事で、県と市からの持ち出し金額が、1億1,400万円増えました。（負担は国4/6・県1/6・市1/6です）

国が乳児のポリオ予防のワクチンを「生」から「不活化」に変更した為に「不活化ポリオワクチン予防接種費」の経費が国から来て可決されました。

又、請願が2件出ました。

1. 狭山ヶ丘中学校に冷房整備を願う件
2. 東日本大震災により生じたがれきの処理に関する件（詳細は、3面に説明）

私は1年間努めた議会運営委員長の職を無事終了しました。先に2月に民主党を辞め「無所属議員」になった事を報告しましたが、6月には会派も変更しました。

至誠クラブ
の構成議員

市内のローカル紙「家庭新聞」6月22日に記載されました

至誠クラブに入会した浅野市議

議運営委員長辞職の時点など真意説明

所沢市議会6月定例会の初日（15日）に会派「民主ネットリベラルの会」を脱会し、会派「至誠クラブ」に入会した浅野美恵子市議にその理由など話を聞いた。

浅野市議は、今年2月に民主党を離党している。これについては「暮れに野田総理が、福島第一原発事故に、収束宣言をした時びっくり悲しくなり、怒りも感じた。被災者の方々の生活再建が進まないし、廃炉も困難で、収束の見通しも遠い中、収束宣言を出す民主党の国政運営に付いて行けなくなり、又地方議員として応援する気持ちも離れ、離党届けを県連に提出し2月

に受理された」と説明しており、これまで離党しながらも「民主」の名のついた会派に所属していたことに対し、地域からも違和感を持つ声が多く聞かれていた点について指摘すると「議会運営委員長としての立場にあり、途中で会派を抜けたりした場合に議会内に混乱も考えられた為、委員長の職を辞することになった時点で会派を離脱しようと考えていた」と説明した。

さらに、至誠クラブに入った理由については「理念・考え方が最も近いこと」とした。

代表は秋田たかし議員（所沢：旭町）・中村とおる議員（松井：東所沢和田）・桑島けんや議員（新所沢：緑町）・荻野やすお議員（三ヶ島：糞谷）・杉田ただひこ議員（柳瀬：坂の下）

浅野みえ子（吾妻：北秋津）です